

シンポジウム

介護予防・フレイル予防をめざす ～元気で過ごす暮らし方～

超高齢社会を迎え、世の中では平均寿命ではなく「健康寿命の延伸」を掲げている。

その理由として、「2025年問題」と「2040年問題」。いわゆる団塊の世代が後期高齢者となり、さらに団塊ジュニア世代が65歳以上となり、日本の高齢化がピークを迎えることで、医療や介護サービスの需要が急増することが予想されていることによる社会保障費の増大が懸念されている。その対策の一つとして、フレイル(虚弱)予防、さらに介護を受ける状態においての介護予防が推進されている。

老健では、介護予防の観点から通所リハビリテーションや短期入所によりリハビリや栄養管理、社会交流が整い、多職種によるチームケアを行っています。

いろいろな視点からフレイル・介護予防の現状と課題、重要性、それぞれの取り組み等について皆さんと共有しましょう。

どなたでもご参加いただけます。



>開催日時・会場<

令和8年 2月 26日(木) 13:45~16:30

兵庫県私学会館 2階 大会議室



>プログラム<

13:45 開会

13:50 基調講演

講師：宝塚リハビリテーション病院

認定理学療法士 中谷知生氏

14:50 休憩

15:00 シンポジウム

シンポジスト：

・明石市立ふれあいの里大久保

主任・保健師 大岡 瞳子氏

・神戸中央病院附属介護老人保健施設

管理栄養士 岸野三枝子氏

・老人保健施設老人ケアセンター緑ヶ丘

看護師

安井 文氏

16:30 閉会

【参加申込方法】 裏面申込書により、FAX・郵送又は二次元コードよりお申し込みください。
後日「参加券」をお送りします。

【申込締切日】 令和8年 2月 18日 (水)

【お問合せ先】 一般社団法人兵庫県介護老人保健施設協会

TEL：078-265-6933

参加費
無料

基調講演・講師プロフィール

なか たに とも き

中谷 知生氏

宝塚リハビリテーション病院 リハビリテーション研究開発部門長

【認定資格】

認定理学療法士（脳卒中/支援工学/臨床教育/管理・運営）

【所属学会】

日本神経理学療法学会・理事、日本支援工学理学療法学会・評議員、
日本義肢装具学会・広報委員、臨床歩行分析研究会・評議委員、
日本笑い学会

【認定資格】

認定理学療法士（脳卒中/支援工学/臨床教育/管理・運営）

【社會活動】

理学療法ガイドライン第2版 脳卒中作成班員 (2017~2021年)



◀会場：兵庫県私学会館

(神戸市中央区北長狭通4-3-13)

二次元コードからの申込みは、こちらから
ご登録ください。



參 加 申 込 書

郵送又はFAXでのお申込みは下記へご記入ください。

＜郵送＞ ☎651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 丘庫恩福祉センター内

〈FAX〉 078-265-6934

施設名 (所属名)			所属 団 体	1. 兵庫県老健協会 会員施設
連絡先 ※ 参加券 送付先	〒 tel: / fax:			2. (府・県) 老健協会 会員施設
	氏 名	役職名／職名	氏 名	役職名／職名
参加希望者				

※必ずボールペンでご記入ください。